

一、田に益々疑死するき信念を、一層固くあしつ
 入、事情さへ許すあらは一層固き、一層長き、一
層確実ある調査をあしつべき願望を抑へつ、
得策の途に着く。
 要之、に算者の見聞する否にせられ、北九州に
は三大勢力の競合して居る状態が見える、(一)
資材界、一層を擁護する玄洋社、里龍會、團
粹會等の累方団体、(二)労働者、一労働組合同志會、
西部炭坑夫組合、北九州煤業機械工組合、佐敷
労働會等、(三)九州水平社、現在には資材界の勢

1025 今 日 特 集

9

力が最も大であるけれども、時に趨勢は是を許
 す程の樂觀は出来がたい、労働者と水平社は比
 較的類似の目的に向つて居る、現在に於いて
 は、一般は九州の労働者の勢力を輕視して居る
 けれども、澎湃として來る時代の思潮は、彼等
 の自覚を促さあつるとは、未來あり、將來最も
注視すべきものは、九州労働者の威力である、
筆者は確く信ずるものである、
 未完